

みなまた環境まちづくり推進事業
観光と公共交通円卓会議 第5回中心市街地活性化分科会

【開催日時】2012年2月20日（月）15：35～17：00

【開催場所】水俣市役所 本庁4階 全員協議会議室AB

【参加者】参加者名簿・座席表参照

司会：鎌田係長

【会議内容】

（1）開会のあいさつ（古里次長）

（2）議事

- これまでのおさらい（価値総研：高尾）
- LED街灯に関する調査結果報告（鎌田係長）
- および現在予算申請中の来年度の実証実験事業（エコポイントシステム・宅配サービスシステム）に関する説明（鎌田係長）
- 今後の取り組み案に関する意見交換

（4）事務連絡

- 第3回合同会議（最終回）の開催日時：3月4日（日）13：50～ もやい館にて

（5）閉会

【エコポイントシステム・宅配サービスシステムに関する意見】

発言者	発言内容
中村	エコポイントシステムは、事業が確定した段階で、実施に向けて協力したいと考えている。
鎌田	宅配サービスシステムは、水光社との連携を考えているが、難しければ他の運送会社との連携を考える。
原田	宅配サービスを無料で行う事は難しいのか。 ＞（応答）鎌田 実証実験の間は、委託費を市で負担して行うので、利用者の負担はゼロで利用可能である。 実証実験は予算がなくなった時点で終了する。
平田	実証実験でニーズがあることが解れば、商店街でお金を出して事業を継続して取り組む事も考えられる。お客さんを駅などに送り届けることを、各店舗ですでに取り組んでいる。 どこか一カ所の空き店舗などにお客さんや物を集めて、そこから送迎、宅配するサービスを、商店街の負担でできればよいと思う。やってみないとわからないが。 ＞（応答）鎌田 街中の送迎だけだとよいが、山間部までの送迎・配達を行うと往復で1時間程度かかってしまうので、店舗を運営している場合は自ら送迎を担うことは難しいところもある。
平田	配達だけでなく、商品を持って行ったついで・お客さんを送り届けたついでに、行った先で商売をすることは可能だと思う。店舗だけだと、待ちの商売だが、攻めの商売として商店街で交替で郊外に出て行って販売してもいいと思う。商店会長にも話をしたいと思う。そのようなことまでしないと商店街が衰退してしまう。
松岡	商店街で買える物が載っているカタログができれば、電話での買い物もできる。 ＞（応答）鎌田 買い物支援について考えると、配達と買い物代行の二つの取り組みが考えられる。

発言者	発言内容
平田	お客さんは、自分で見て買いたいという意見も多い。特に女性は自分で見て買いたい人が多い。電話だけでは、買い物を満足にできない。
中村	エコポイントについても、協力したいといったが、決められた運賃を割り引くことはできない。ただ、八代市で運行している 100 円の循環バスは大型ショッピングセンターとエコポイントシステムに似たような取り組みをしている。仕組みとしては、バスの乗車証をお客様に渡して、ショッピングセンターで 2,000 円以上買い物すると、割引の適用を受け、3,000 円以上買い物すると、ショッピングセンターの負担で宅配サービスが利用可能となる。取り組みの結果、買い物客が伸び、循環バスの輸送人員が伸びている。このような取り組み経験があるので、参考事例として取り組みに関する情報提供という形で協力できる。
松橋	宣伝の仕方が重要となる。クルマで来ていたけど、バスで来たらポイントが付くということをし、どこでPRするかが重要となる。 実証実験は、試しにやるだけでなく、みんなでやることで、社会に根付いていく。うまくみんなを巻き込んでいくことが重要である。
平田	エコポイントシステムは、フラワースタンプを活用しているが、フラワースタンプに加入していない店舗も多い。店舗の勧誘をもっとした方が良い。 ポイントの負担も、お店によって考え方は異なってくるが、お客目線では、1 ポイントでよろこぶのだろうか？という疑問がある。
原田	フラワースタンプののぼり旗がショッキングピンクだが、あれを店先に飾ると店の雰囲気と合わないという店舗もある。茶飲み場ののぼり旗もそうだが、全体的にデザインの見直しをすることも良いのではないか
上田	目立たせる目的であるようにしている。
平田	あの色には意味がある。カードそのものがピンクであるため、ピンクの旗になっている。のぼり旗でなく、ポスターとの意見もあるが、ポスターを貼れる店とそうでない店がある。旗が一番目立つ。ポスターは全く目立たない。暖簾は良いと思うが、旗はポスターより効き目がある。
原田	既に、多くの市民の方にフラワースタンプが認知されている。その段階であれば、それほど目立たせる必要もなく、クレジットカードの表示と同様に小さな目印で十分だと思う。
鎌田	エコポイントシステムや宅配サービスシステムについては、アイデア部会などでも、引き続き検討を続けていきたいと思う。 アイデア部会では、6 つの商店会の若手が横断的に一緒に勉強して、様々な取り組みを検討・実行している。

【今後の取組み案についての意見】

発言者	発言内容
原田	スライド5に空き店舗の活用について記載があるが、空き店舗のマップを市役所の都市政策課が作っているの、そのような取り組みがすでにあることを明記した方が良いと思う > (応答) 鎌田 空き店舗については、各商店会で把握した情報を市の商工観光振興課から都市政策課に提供している。今後は、不動産会社と連携して、空き店舗の情報をアップし、U・I ターンの人向けに情報発信をしたいと思う。
高倉	一日単位でも空き店舗を借りられる仕組みあれば良いと思う。「おあしす」は一日で数万円かかるが、1 万円くらいで借りられるとよい。イベントなどでスポット的に借りたい。
古木	阿久根市では、駅前エリアをどう活用しようかという取り組みの中で、空き店舗活用に取り組んでいる NPO 法人がある。
平田	行政が空き店舗の情報を発信して、貸し手と借り手の間を取り持つ役割を果たしてほしい。借り手が自ら金額の交渉をすることは難しい。そこを行政が仲介することで交渉が可能となると思う。

発言者	発言内容
高倉	店の中が借りられなくても、店の前でも借りられるとよい。木で組み立てる屋台があるので、その屋台を店の前で出せたらよいと思う。例えば、六つ角のファミリーマートの前でも、その屋台をもって店を広げられる。ファミリーマートの店主と知り合いだったので交渉したら、快諾してくれた。簡単に店を広げられる場があれば、取り組みも継続しやすい。店先だけでなく、川辺でもよい。 ＞鎌田 市でもイベント時には、よく肥後銀行駐車場を借りたりしている。
高倉	現在は、個人のつながりで貸し借りが行われているので、それを行政が音頭をとって、空きスペースの貸し借りができる仕組みができればよいと思う。
大西	どの取り組みもどなたがやるかによって、異なってくる。行政の補助がついていると、補助が切れた時の継続性が課題となる。社会実験として行い、そのリスクを行政が負担する考え方はあるが、事業が終了した後に事業が継続していないケースが多いことに注意しておく必要がある。たとえば、事業の終了後に行政が担ってきた役割を商店街が担うのかといったことを考える必要がある。 服など、自分の趣味に合ったものを実際に手に取って見て買いたいとニーズは女性に限らずあるが、食料品などは、電話やファックスで数百円多く支払って宅配で済ませたいものもある。別の地域では、タクシー会社がファックスで注文を受けて、商品の買い物代行をして宅配する事業に取り組んでいる事例がある。もし、水俣でもそれを商売の一つとして取り組む企業があるのであれば、行政が取り組むと競合することになる。ポテンシャルがあるかどうかを調べてみるのも良い。 空き店舗についても、どのような条件なら貸してもいいのか等、オーナー側の意見も聞いて、リストにするとよいのではないだろうか。行政が貸し手と借り手の間に入ることで、例えば、利用者を市が保証したり等、空き店舗の使い方の交渉余地は出てくると思う。 熊本では、工務店が空き店舗の貸し手と借り手の仲介を行っている。多くの場合は、空き店舗のオーナーと、そこを借りる飲食店との間に入って仲を取り持ち、工務店は、店舗の改装を請け負うことで儲ける仕組みになっている。
植田	店舗の改装を考えると、業者に依頼するのか、自分で行うのかを考えることが楽しい。例えば、内装の壁紙の張り替えは、業者に頼むと数万円かかるが、自分でやると数千円で済むので自分でやる。床の張り替えは、業者に頼む場合と自分でやる場合とで数万円くらいしか変わらないので、プロにお願いする。改装の相談を受けることも楽しい。
原田	資料１に提示されていることは、みんなで合意に至った決定事項として市が取り組んでいくのか？ ＞（応答）鎌田 あくまでも、円卓会議での検討事項として発表する。決定事項としてではない。商店街主導で行う取り組みに関しても、商店会長に提案をして、取り組んでいただければよいと思っている。
川上	商店街の方たちの話を聞いていて、強い意気込みを感じる。この意気込みが伝わる文言を資料に盛り込むことはできないか。 取り組みの役割分担だが、取り組みをチェックしていく機関についてはどう考えているか？
鎌田	このように頻繁ではないが、半年や１年に１回程度、みなさんに集まっていただいて、取り組み状況を確認したり見直ししたりできれば一番良いと思う。 観光と公共交通円卓会議は、３つの分科会があるので、場合によっては他の分科会と一緒にすることも考えられる。
平田	基本的には、計画をたてたあと、実行の結果を教えてもらう必要がある、半年に一度でも、報告をしてほしい。月に一度は商店会長会議を行っているの、各商店会の役員会議でも話し合っていきたいと思う。